

西都市歴史民俗資料館



西都市歴史民俗資料館とは

西都原古墳群に代表される古代西都の歴史の分かる展示室や下水流臼太鼓踊や石野田臼太鼓踊のひもろぎの展示がしてあります。また、酒元観音像や木喰上人の自刻像も展示されています。

西都の貴重なものや民俗芸能、文化財がわかる施設です。

入場は無料

開館時間 午前9時から午後5時まで

休館日 月曜日

TEL 0983-43-0846

西都市歴史民俗資料館の主な展示物



歴史のまち「西都」を代表する数多くの展示物があります。



重要文化財である東米良の昔の狩の道具が展示してあります。

西都市歴史民俗資料館の展示室

考古展示室

四獣鏡
【3世紀の中国でつくられた鏡】

特別展示室

臼太鼓ひもろぎ
ビデオライブラリー
チャレンジコーナー

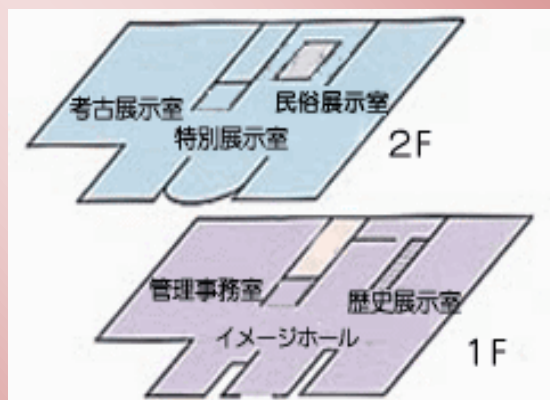
歴史展示室

児湯郡印レプリカ
【奈良・平安時代に使われていた印鑑】

民俗展示室

東米良狩猟用具
【全国でも珍しい古い狩猟の道具】

西都市歴史民俗資料館案内ガイド



イメージホールには西都市の地形模型や子持家形埴輪の複製品が展示してあります。

西都市歴史民俗資料館の方のお話

西都市の歴史は古く、西都原古墳群に代表される多くの史跡・文化財が残っています。

私たちは、それらの文化財を守り、保存して未来に伝える仕事をしています。

歴史とは、この地に暮らした先人たちの絶え間ない努力の過程であり、そのおかげで現在の西都市の礎が築かれています。その中で多くの人々がこの地に生きた証を刻んでいます。

それが史跡や文化財です。

西都市に生まれ、育まれた皆さんが、この地の歴史や文化財に触れることで、郷土に対する愛情や誇りをもっていただけたら幸いです。